

# 幼稚園だより

5月号

平成31年 4月26日

荒川区立花の木幼稚園  
園長 岩崎 昇

## 幼稚園経営方針について

園長 岩崎 昇

桜満開の中開催された入園式から早一ヶ月、ひよこぐみさんは元気に通っています。全園児と毎朝元気に挨拶できるのが楽しみです。この後10連休が待っています。うれしい反面、せっかく幼稚園になれたばかりなのに、とのお気持ちお察しします。連休後も楽しく通えるよう、しっかりと連携を図ってまいりましょう。

さて、保護者会でもお伝えしましたが、本園の経営の基本方針について、ここに示します。

### 幼稚園経営の基本方針

子どもはダイヤモンド  
教育は共育、教育は協育  
判断基準は、子どもにとって何が最善か

は、4月の園だよりでもお伝えしましたとおり、子どもは磨けば磨くほど輝いていく存在だということ、関わる大人が子どもたちを輝く存在だと信じ抜くことが大切だということです。大人が、子どもたちの可能性を信じ、子どもが輝くための支援者でありたいものです。

の共育は、子どもと共に教師を初めとした大人も成長しようということ、大人の成長と共に子どもの成長があると考えます。協育は、幼稚園と家庭が連携を図り、同じ方向を目指して協力して子どもを育てていこうということです。

は、大人や社会の都合ではなく、子ども最優先に物事を判断していくことです。

この3つをもって教職員と家庭、地域がしっかりと連携を図り、児童のため邁進して参りたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 今月の保育のねらい

#### 《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達に親しみを感じ、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・身近な自然に触れながら、戸外で遊ぶ楽しさを感じる。

#### 《4歳児：こあら組》

- ・友達や教師とかかわりながら、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ・春の自然や生き物に触れ、身近な動植物に関心をもつ。

#### 《5歳児：いるか組》

- ・戸外で十分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・自分の思いを伝えたり、友達の考えを聞こうとしたりしながら、生活や遊びを自分たちで進めようとする。